

案件化調査：環境・エネルギー・廃棄物処理分野

カンボジア パワーコントロールシステム事業可能性調査

企業・サイト概要

- 提案企業：棚橋電機株式会社
- 提案企業所在地：大阪府
- サイト・C/P機関：コンポンスプー州、カンポット州、プルサット州、保健省、労働職業訓練省、教育省

カンボジアの開発課題

- 不安定かつ高価格な電力。
- 特に地方において頻発する停電。
- 電力網の拡張の一方で未だ残る無電化村。
- 電力分野のエンジニア人材不足。
- 地方の病院の提供サービス・機能の低さ。

中小企業の技術・製品

- パワーコントロールシステム
太陽光システムと既存の商用電源・自家発電機との連携により、停電時の電力供給、低品質の商用電力に対する安定電力の供給を行う。

提案されたODA事業及び期待される効果

- 地方の電力状況の不安定なCPA2(群の医療サービスを担う規模の施設)病院に対してパワーコントロールシステムを導入することで、停電時の安定的な電力供給、不安定な電力供給の安定化を可能とする。
- トンレサップ湖の無電化村へのバッテリーチャージャー船により、無電化村への電力供給に貢献する。
- 職業訓練校や大学と連携した実務教育の実施により、持続可能なメンテナンス体制の構築、講師・生徒の実務教育の機会提供に努める。

日本の中小企業のビジネス展開

- 現地パートナー企業と棚橋電機との合弁企業を設立し、ODA事業としてまずは現地展開を行う。
- その後、他のODA案件への拡大、事業性のある分野へのビジネス展開等、順次拡大を行う。

